

## 健康経営に対する取り組み紹介

### 企業経営における健康取り組みのビジョン

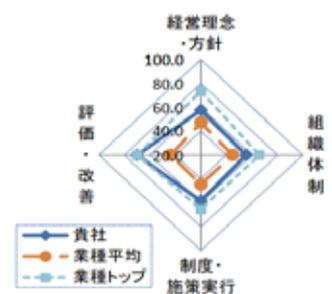
新日本科学の社員の使命は、『創薬と医療技術の向上を支援し、人類を苦痛から解放する事』であり、その使命を実現するためには、社員自身が職業生活の全期間を通して健康な状態で働く事が何よりも大切であると考えております。経営トップ自らが社員の健康保持・増進の重要性について、様々な機会を通して社員へ発信するなど、新日本科学は、ヘルスリテラシーの高い社員の育成に力を注いでおります。

### 健康経営への取り組み

2014 年度から始まった「健康経営銘柄」は、東京証券取引所の上場会社の中から、従業員への健康保持・増進の取り組みを推進する企業を、経済産業省と東京証券取引所が共同で認定するものです。

わが社においても、2015 年度に初めてエントリーし、三つ星評価（上位 20%以内）をいただく事ができました。今回の結果に満足することなく、明確になった課題解決に取り組み、更なる健康経営の充実に取り組んでまいります。

図 1.わが社の総合評価結果



### 組織体制

経営陣、産業医、保健師、人事労務管理担当者が一丸となり、社員の健康保持・増進に努めており、新日本科学及び主要グループ会社のトップが集まる経営理念会議の場において、従業員の健康状態（健診結果の集計・統計、感染症発生状況など）や健康づくりに関する支援の取り組み状況やその結果について、毎月報告しております。

わが社の健康保持・増進の取り組みについて、下記の通り、概要をご紹介します。

### 制度・施策

1.生活習慣病予防対策：個人の生活習慣改善及び社内におけるウェルネスリーダーの育成及びヘルスリテラシーの高い社員の増加を目指した取り組みです。

(1)健康診断結果に基づく保健指導の実施：健康上のリスクが高い社員については、個別にメールや面談などにて保健指導を行う事で生活習慣改善に繋げ、社員の健康維持・増進や早期治療における重症化予防を目指しております。

(2)35 歳以上の被保険者への生活習慣病健診の実施：法律では 35 歳と 40 歳以上からの国民へ義務付けられている特定健診と同様の健診を 35 歳以上の社員へ実施することで、メタボ対策を強化しています。

(3)禁煙プロジェクト（2009 年度～）：敷地内分煙への取り組み、禁煙希望者へのサポート（相談対応、医療機関受診サポート、禁煙達成者表彰など）により、社員の禁煙を支援しています。

(4)健康づくり支援事業（2013 年度～）：

35 歳以上の社員を対象として、定期健康診断の結果「“異常なし”、“ほぼ正常”判定を受けた者」或いは「“経過観察”、“再検査”、“要精密検査”、“要治療”、“要医療”判定を受け、生活習慣改善や二次健診受診などの適切な対応を行った者」に対してインセンティブを与える仕組みづくりに取り組み、社員の健康意識向上への動機づけとしています。

全社員を対象として、1 年間を通じて全社員の模範となるような素晴らしい健康づくりを行った社員を選定、表彰する事を通して、健康づくりのリーダーの育成とともに、ヘルスリテラシーの高い社員の育成に取り組んでいます。

(5)チャレンジ教室(2015年度):教室への参加を希望する社員について、グループワークや個別指導を通して、社員が新たな生活習慣を確立・維持できるように、具体的な改善方法(食事や運動)を体験できる場を提供します。

写真:1 チャレンジ教室の食事例



(6)見える化事業(2014年度):ヘルスアップ週間を設けて、(ア)パネル・モデル(体脂肪・血管・肺模型など)展示、(イ)保健師による保健指導(資料提供、直接指導)、(ウ)社員食堂にてヘルスアップメニューの提供を行う事業です。

写真 2:チャレンジ教室の運動例



身体の内部で発生している健康上の問題となる変化を体感する事で健康づくりの動機づけとし、生活習慣改善ポイントについての理解を促すとともに、直面している健康問題解決のために自ら積極的に取り組む事ができる社員の育成を目指しております。また、企業内保健師をより身近な存在として感じてもらう事で、相談しやすい職場環境づくりにも活用しております。

写真 3:チャレンジ教室修了証

## 2.がん等の早期発見・早期治療を促すフィジカルヘルスの充実

(1)子宮頸がん・乳がん検診実施(2010年度~)

30歳以上の女性社員の希望する者に対して、2年に1回、業務時間内に自己負担なく受診できる機会を提供しています。



写真 4:見える化事業(模型に触れる社員)

(2)PSA 検査の導入(2010年度~)

50歳以上の男性社員については、毎年、定期健康診断実施時に PSA 検査を追加しています。

(3)胃がん・大腸がん検診

35歳以上の社員の希望する者に対して、定期健康診断受診のタイミングで自己負担なく受診できる機会を提供しています。



## 3.その他の取り組み

(1)ヘルスアップ E ニュースの発刊(2014年度~)

毎月1回、メルマガ形式にて健康に関する情報(季節の健康・トレンド情報・健康レシピなど)を社員へ提供する事で健康教育の充実に努めております。

写真 5:ヘルスアップ E ニュース



(2)感染症の発生予防・蔓延防止対策(2009年度~)

会社として感染症の発生状況を把握・管理して、適切な対策を講じるための仕組みとして、社内イントラを利用した感染症発生・完治報告フロー及び勤務措置通知フローを確立しています。

(3)普通救命講習(2012年度~)

新日本科学は、創薬と医療技術の向上を支援する会社として何よりも命に敬意を払っており、各拠点に AED を設置しております。また、不測の事態に対応できるよう、救命救急士の指導の下、社内にて、定期的に普通救命講習を開催しており、鹿児島本店における社員の 37.4%(2015年度実績)が普通救命講習修了証を受領しております。

(4)メンタルヘルス

2016年度からストレスチェック制度を導入し、メンタルヘルス不調となる事を未然に防止する一次予防に力を入れており、産業医、人事労務担当者、保健師を中心として、メンタル不調者に対する早期面談などにも取り組み、社員のストレス状況の改善及び働きやすい職場実現を目指しております。